

自由民主党 江東区議会議員



けんざき 美彦 通 信



自民党 Lib Dems
Liberal Democratic Party of JAPAN
<http://www.jimin.jp>

東京都江東区第三十四支部
発行責任者：釘先美彦

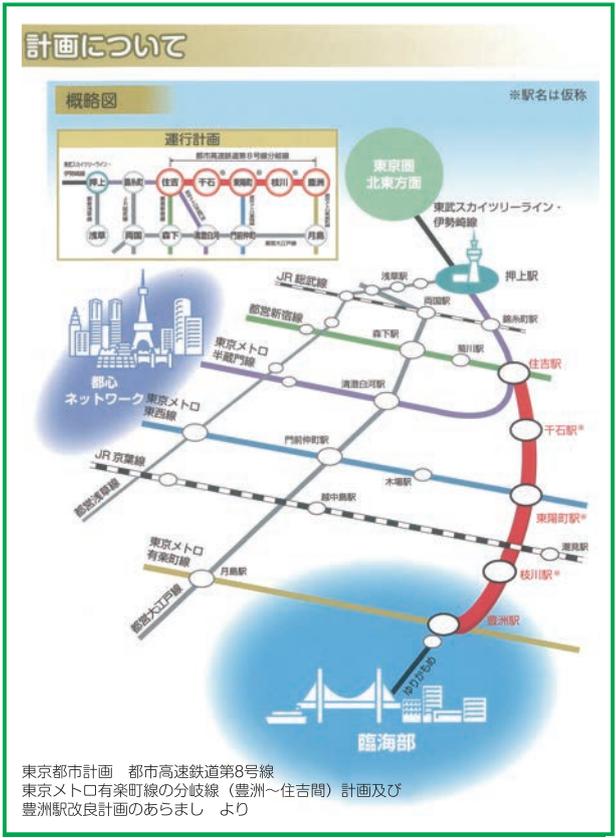
区政報告 Vol.14
2022年9月号

203X年 地下鉄8号線開業へ

絆のある 街づくり



有楽町線延伸・地下鉄8号線（豊洲～住吉を最短約9分で結ぶ）が、令和3年7月の国の交通政策審議会答申を受けて東京都と国とが連携して取り組むことを合意して、1月に「東京メトロ」が事業許可を申請し、3月28日に許可されたことを公表しました。区議会では令和4年度から「地下鉄8号線延伸・交通対策推進特別委員会」を新たに設けて、建設及び関連施設整備の推進と沿線まちづくりの調査・研究が始まりました。事業化に向けて地下高速鉄道整備事業補助を活用し東京都が48.6%支援するその一部について区の負担を求められています。平成22年より経費の財源に充てるため設置された「江東区地下鉄8号線建設基金」で、区民に極めて重要な役割を果たす二つの中間新駅（枝川と千石）の整備事業に参画することとなり、補助対象事業費約471億円の20%を負担することが委員会で協議されています。そして「（仮称）地下鉄8号線沿線まちづくり構想」で地域の方の意見を反映させるためにワークショップやアンケートを実施し、年度内に説明会を開催し構想が策定します。地元の間新駅の事業建設について、皆さんの意見を聴取して環境保全に引き続き努めていきます。



こどもが元気！お年寄りが元気！街が元気！



ホームページ <http://www.kenzaki-y.com/>
ブログ http://blog.livedoor.jp/kenzaki_y/



けんざき美彦（釘先美彦）●Profile

昭和34年1月6日 江東区扇橋生まれ
 〈学歴〉 江東区立川南小学校、千代田区立今川中学校、京華高等学校、玉川大学工学部
 〈職歴〉 東京トヨペット(株)を経て、実家である三孝自動車(株)入社、代表取締役
 〈経歴〉 川南小学校、深川第四中学校、京華中学高等学校のPTA会長を歴任し、元青少年委員、青少年対策小松橋地区副委員長、扇橋三丁目災害対策部長、深川消防団第2分団部長、深川八ヶ町防災協議会事務局長、保護司。和太鼓指導者など長年、地域・育成活動に従事。平成20年度（教育関係）、平成30年度（自治）区政功労者表彰。平成23年初当選、平成27年2期目当選、平成31年（令和元年）3期目当選し地域経験を生かし活動中。

自由民主党
江東区議会議員 **けんざき美彦**

事務所 〒135-0011 江東区扇橋2-21-3 TEL/FAX 03-5634-7855
 携帯 080-2152-1302 kenzaki.y.katuyaku2707@docomo.ne.jp
 E-mail:kenzaki.y.2707@gmail.com

定例会での予算審査特別委員会や一般質問について区長並び所轄理事者に質問しました。答弁含め抜粋ですが報告します。



令和4年度予算審査特別委員会（抜粋） 令和4年3月2日～3月8日

[民政費]

1. 児童虐待対応事業について

(1) こども家庭センターの役割について

- 養育支援が必要な家庭に対して、児童家庭支援士訪問や養育支援訪問が増えています。児童家庭支援士のボランティア数を追加し訪問回数を増やしていくことの必要性はありますか。
 - ▶子ども家庭支援センターで養成講座を開催し、担い手を募集しております。現在、100名を超える方に登録をいただいております。



子ども家庭支援センター

2. こども食堂支援事業について

(1) 子ども食堂のネットワークについて

- 子ども食堂で地域の協力があって、貧困対策や虐待防止への情報がそれぞれの運営団体・企業から情報共有されているのでしょうか。
 - ▶年2から3回、「子ども食堂運営事業者連絡会」を開催し、活動内容に関する情報交換、子ども食堂マップの作成や区報等でのPR方法についての意見交換などをおこなっています。区から子ども食堂の方へお願いして、虐待やネグレクトの疑いがある子、気になる様子の子どものみかけたら、区の通告窓口にご連絡いただいております。

3. 児童虐待予防研修プログラムについて

- 養育支援をしていく行政側として、この研修プログラムに111名もの地域理解者が参加され、虐待防止に理解を努めることができたことに見解をお伺いします。
 - ▶児童虐待に関して全体的な周知啓発や説明会の機会を設けたり、ご要望がある団体への研修を開催するなど、今後の展開については検討を進めていきます。
- 「子ども家庭支援センター・みずべ」が中心となり、民間支援団体と情報共有するために、連絡協議会を設置してはどうですか。
 - ▶現在の多胎児家庭訪問支援事業でも、気になるご家庭があった場合には事業者から情報提供いただいております。ご提案の連絡協議会も含めまして、より効果的な連携について検討していきます。

[土木費]

1. 自転車駐車場の管理運営事業について

- 区が設置する大型自転車駐車場が必要と考えますが、民間活用のコンパクトな自転車駐車場の設置も必要があると考えます。駅周辺の環境を考慮しての民間活用について考えがあればお伺いします。
 - ▶江東区民営自転車整備事業補助金制度により一部の補助もっており、利用者の需要を満たす自転車駐車場を整備していきます。

2. 地下鉄8号線沿線まちづくり推進事業について

- 沿線まちづくり構想の策定では、緑化された公園や利便性良い広場の環境を求めます。まちづくりの見解はどうか。
 - ▶「緑連なるゆとり拠点」として位置づけており、周辺の大規模公園へのアクセシビリティを高めたいごちがよい空間の形成やまちなかの緑の創出などを目指すこととしています。町会自治会などの地域団体や公募区民等によるワークショップなど、地域の意見もしっかりと聞きながら検討を進めていきます。

3. 横十間川親水公園の整備について

- インディアンインターナショナルスクールの通学路整備について、地元の皆様と協議して生徒の通学路を設定することですが、親水公園の「野鳥の島」側の出入口の整備が必要だと考えます。
 - ▶インディアンインターナショナルスクールの開校後、沿道の利用状況、実際の通学状況を確認し対応を進めてまいります。



インディアンインターナショナル通学路

[教育費]

1. PTA研修事業について

(1) 学校開放運営委員会の支援に関わる研修について

- 活動が停止されていたPTA主催の遊び場提供をスムーズに復活できるように、いままで協力していた立役者の経験談をPTA研修にとりいれることについてはどうですか。
 - ▶地域の担い手の方々から貴重な経験談については、何物にもまさる指南書となるものであり、ご指摘のPTA役員に向けた研修などへ取り入れていくことにも検討していきます。



はぜ釣り

(2) 文化・研修活動の継承について

- 文化・研修活動を継承するためには、PTA研修にて、先輩たちの創造力豊かに子ども達を楽しませてくれたノウハウを見直す事業であるといいと考えます。新たなPTA研修事業の改善について考えがあればお聞きします。
 - ▶活動の担い手となる人材の確保が挙げられております。そうした人材を確保・育成するために研修事業についても、多くの方に参画していただくことで、より一層の充実につながるものと考えております。

☆江東区議会ホームページで動画録画配信 <http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai/>

区民に開かれた議会を目指し、インターネット中継の実施と会議録の公開を行っています。



令和4年度の役職は、江東区議会自民党・政調会長の拝命を受けました。
議会運営委員会、文教委員会の所属となり、そして清掃港湾・臨海部対策特別委員会の委員長を務めさせていただ
ことになりました。

第2回定例会本会議 一般質問（抜粋） 令和4年6月9日（木）

1. 防災対策の心構えについて

(1) 防災学習の機会について

- 5月、全世帯・事業所に「江東区大雨浸水（内水）ハザードマップ」を配布しました。ゲリラ豪雨時の氾濫に備えるためですが、防災知識を学ぶ機会を各地で開催することについて見解をお聞きます。
 - ▶町会・自治会、マンション管理組合、学校等からのご要望により、水害対策などの防災講話を実施しているところです。防災講話の周知・実践に積極的に取組むとともに、オンラインや動画等も活用し、防災意識を啓発していきます。



消防団

(2) 家庭での備蓄品の備えについて

- 「こうとう安心ラジオ885」の手回し充電で発生する容量に限界があります。スマートホンでは情報収集のインフラのひとつとして重要なツールのため、ポータブル電源となる「モバイルバッテリー」の全戸配布を検討すべきと思います。飽きないよう「災害食デー」を改めて半年1回ずつ家庭で食べる日があるのも良いと考えます。「災害食デー」設定と「ローリングストック」についての考えをお伺いします。
 - ▶モバイルバッテリーの備えは有効なものと考えておりますが、各自で準備いただくように啓発していきます。災害食デーにつきましては、防災の日などの機会をとらえ、備蓄食料の確認や実食について啓発しています。



防災ラジオ

(3) 地区別災害情報の伝達について

- 3月16日（水）23時36分に発生した地震で、電力発電供給のバランスを保つために「周波数低下リレー」が自動作動したことで、「ブラックアウト」状態になりました。停電をはじめ道路状況、地震での火災や障害物などの情報をいかに早く防災センターに集約するべきです。防災の地域災害連絡員を町会の防災担当者から募るか。深川・城東消防団に連絡員を配置するか。情報構築のシステムに関しての考えをお伺いします。
 - ▶災害協力隊が情報収集を報告・共有し、拠点避難所ではこうした情報を区災害対策本部へ伝達します。連絡体制が円滑に機能するように、訓練等を実施していきます。
- ラジオから各地域に素早い情報が流れることは安心を与えます。レインボータウンFMの放送を防災センターから直接に流すシステムの構築が必要です。区長をトップに防災課・危機管理課から集約した情報をオンラインで伝達できるシステムが必要だと考えます。
 - ▶電波法等の関連法令の確認や設備面での課題を整理していきます。防災備蓄用ラジオの作動確認を兼ねた定期的な使用を呼び掛ける効果的な情報発信体制をしていきます。

2. 観光遺産となる復興橋の継承について

- 1926年建造の永代橋と1928年建造の清洲橋は、ペアで建設された復興橋で間もなく完成から100年を迎える遺産（レガシー）です。先人達の魂が込められた観光遺産となる復興橋の区内に架かる重要文化財としての価値についての見解をお聞きます。
 - ▶夜間景観を美しく彩り、水辺のにぎわいを演出しております。優美なデザインは内外から評価されており、歴史的にも技術的にも存在価値は高いと認識しています。
- 区の都市景観需要建造物に指定されている亀久橋や万年橋、福寿橋や東富橋のように、原型をとどめたトラス橋等の観光遺産となりうる復興橋は、江東区の景観をかたち作る上で重要な要素です。橋梁の安全性の維持や架け替えの考えはありますか。
 - ▶「江東区橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、架け替え・改修などにより橋梁の延命化に取り組みます。架け替える場所でも可能な限りデザインを継承するなど、後世に残せる遺産として保存に努めていきます。
- どのようなコンセプトで計画され、色彩が決定して改修作業がされていますか。江東区観光協会で「江東区フィルム・コミッション」を進めて復興橋の価値を広めて行くことはできますか。
 - ▶周辺環境との整合性を図った上で、塗装案を作成し、「江東区都市景観専門委員会」に諮り、意見を伺った上で決定しています。復興橋の歴史・文化、景観の美しさ等、価値を体外的にPRしていくことは、水彩都市江東の魅力を広めて行く上で非常に重要であると認識しています。引き続き江東区観光協会と連携し、積極的に対応を図ってまいります。



小松橋橋梁

3. 地域連携による中学生のスポーツ育成環境について

(1) 課外活動の地域移行について

- スポーツ庁の有職者会議「運動部活動の地域移行に関する検討会議」が開かれ運動部活の主体を学校から地域に移行させることに関する提言案を公表しました。学校現場での教員負担減への改善とスポーツの課外活動の方向性があればお伺いします。
 - ▶技術的な指導を行なう有償ボランティアである外部指導員を導入し、当該部活動に関する経験がない教員が顧問を務める際の支援を行っています。休日の部活動を順次、地域のスポーツ団体等に移行することや複数の学校による合同部活動の検討、教員のかかわり方の改善など様々な方向性を検討していきます。

(2) 民間クラブへの期待について

- 地域に根差したスポーツチームとその活動について、どのような認識をもっていますか。
 - ▶清水建設をはじめとする三つのプロスポーツチームと連携協定を締結しており、区のスポーツ振興や地域活動活性化に大きな役割を果たしていると認識しています。
- 一般社団法人化されたクラブで区立中学校部活動の支援事業を実施することについての考えはありますか。「清水建設江東ブルーシャークス」を始め、区が積極的に連携協定するなど、江東区を拠点としている民間クラブや企業団体と連携して生徒育成についての指導者派遣の支援をしていただきたいと思います。
 - ▶高度な専門性を必要とすることから、区に拠点のある企業や団体に実技指導を委託することで充実した活動となるようにしています。「部活動の振興を図る検討委員会」において、スポーツ団体や民間企業等からの指導者派遣を令和4年度に試行実施することとし、検討に向けた準備を進めていきます。



ラグビー

区政報告会 7/13

学びのある報告会にしたいという思いから、昨年は食と健康セミナーを主催しました。今年は防災備蓄コンサルタント・防災士の水口健さん（住吉一丁目）に「何を備蓄するの？」をテーマにセミナーを企画して地震などの緊急事態に対処できる自己防災の知識を参加者で学び課題を共有しました。新たに拝命された役職の活動や来年の選挙に向けての心構えの報告ができたこと、そして感染防止対策に協力いただき参加された多くの支援者の方々に感謝いたします。ありがとうございました。

区議会でも行政が保存・継承に支援いただくようお願いしている伝統芸能（津軽三味線）の披露が素晴らしく、拍手で盛り上げていただき報告会は和やかに開きとなりました。



子ども達の育成活動



各地区の「江東区少年団体連絡協議会」が実施する「サマーキャンプ」も、若洲キャンプ場でのディキャンプをはじめ自分も同行する「北部キャンプ」の「茨城県さしま少年自然の家」（1泊2日間）等、育成者の協議で復活して決行されました。PTA会長や青少年委員役職時代から継続している「和太鼓クラブ」や行政支援の「ウィークエンドスクール」（WES）事業は、学校では教えることができない体験学習の機会を感染防止に努めながら育成者の協力により遂行できていること嬉しく思います。キャンプは防災の観点から生きる力を蓄えますし、伝統芸



能に通じる和太鼓演奏ではお互いが気づかうチームワークを養います。バドミントンや剣道、ネイチャースクール等の多くの講座があるWESでは児童が挑戦し試みるチャンスを与えることができます。学校の協力をおおげ引き続き育成活動に邁進していきます。

議員トピックス



町会夜警 12/28



宇迦八幡宮 元旦 1/1



宇迦八幡宮 節分祭 2/3



川南小学校「ようこそ先輩」 2/18



小名木川地蔵尊 3/6



こどもまつり 5/15



参議院選挙 6/22



ラジオ体操 7/21

●町会夜警 12/28

小松橋地区深川ハケ町では、各町会で久しぶりに年末警戒の町会夜警が実施されました。扇橋三丁目では例年よりは少なかったですが子ども達も参加して街の安全に努めてくれました。火の用心と大きな声で頑張ってくれました。

●元旦 1/1・節分祭 2/3

氏子総代で当番町会・庶務を務める「宇迦八幡宮」では、例年、大晦日から除夜祭にて振る舞っていたお神酒や甘酒の奉仕は今年も実施できませんでした。節分祭では、感染防止に努め袋づめの配布で豆まきが実施でき園児達や保護者が喜んでくれました。

●川南小学校「ようこそ先輩」 2/18

母校で区議会定例会や委員会の活動を6年生に授業をする機会をいただいているのですが、初めてテレワークとなり学習内容が上手く伝わっているか心配でした。前もって学習している児童の鋭い質問に戸惑いました。

●小名木川地蔵尊 3/6

深川ハケ町には千石地蔵尊（千石一丁目）もあり、東京都慰霊堂と共に77年前の東京大空襲犠牲者のため慰霊法要が執り行われています。3/6に昭和26年に誕生した「小名木川地蔵尊維持会」は発足70周年を迎え、「先人及び戦災物故者追善供養法要」が斎行されました。明治初年から水運で亡くなった人々の冥福を祈るためにまつられた歴史

もあり、開運子育地蔵尊として区の有形民俗文化財に指定されています。悲惨な戦争を知らない世代となり、犠牲者の鎮魂と追悼を願い、歴史を次世代に語り継ぐための貴重な慰霊碑です。未永く見守ってまいります。

●こどもまつり 5/15

猿江恩賜公園で3年ぶりの開催となり、多くの子ども達が遊びに来てくれました。自動車整備振興会江東支部・青年経営研究会が「てんけんくんのタイヤ交換」でクルマ大好きな子ども達が体験してくれました。楽しんで一生懸命トライする姿は微笑ましいです。

●参議院選挙 6/22

東京選挙区にて自民党候補者2名が当選することができました。応援ハガキや演説会等限られた活動でしたが、多大なご支援ありがとうございました。選挙期間前にお忙しい中応援に駆けつけていただいた橋本聖子議員とお話しでき貴重な機会をいただきました。

●ラジオ体操 7/21

扇橋三丁目・子供会の三島橋公園ラジオ体操では、PTA会長時代の20年以上前から模範体操で前に立っていますが、3年ぶりの実施だったので第2体操は戸惑ってしまいました。雨水排除能力を増強するため、江東幹線整備で緑化された三島橋公園が3年間使用できなくなります。ゲートボールやラジオ体操、来年の盆踊りの代替エリアを探さないといけません。